

東京医療保健大学教員業績一覧

2014年4月1日～2015年3月31日

看護学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇ Akiyama M, Miyashita M, Miyamoto Y, Inoue A, Tachimori H, Ota A, Kayama M, Suzukamo Y, Fukuhara S : Burden, Health-related quality of life, and Gain of Social support among Family caregivers of Stroke patients. The 7th European Conference on Positive Psychology (ECP) in Amsterdam, 2014.
- ◇ 阿達瞳, 近藤浩子, 秋山美紀, 林世津子 : 学生自身が捉えた「精神看護学実習における学び」の構造 : 第34回日本看護科学学会学術集会, 2014. 11. 29. 名古屋
- ◇ 阿部桃子, 田中博子, 松元由香, 寺尾洋介, 吉岡真由, 今枝智穂, 坂田直美 : 認知症高齢者とのコミュニケーションツールとしてのタブレットPCの有効性の検討 : 第15回日本認知症ケア学会大会, 2014. 6. 1. 東京都
- ◇ 阿部桃子, 佐藤和佳子 : 回復期リハビリテーションを受ける脳卒中患者の蓄尿症状と感情障害の関連 : 第27回日本老年泌尿器科学学会, 2014. 6. 14. 山形市
- ◇ 阿部桃子, 佐藤和佳子 : 回復期脳卒中患者の排尿に対する心理反応尺度の有用性の検討 : 日本老年看護学会第19回学術集会, 2014. 6. 29. 名古屋
- ◇ 陶山啓子, 堀江竜弥, 中村五月, 上山真美, 阿部桃子, 小岡亜希子, 坂川奈央, 泉キヨ子, 小泉美佐子, 佐藤和佳子 : 高齢者排尿誘導ガイドラインの開発 (学会助成金研究報告) : 第27回日本老年泌尿器科学学会, 2014. 6. 13. 山形市
- ◇ 坂本祐子, 堀江竜弥, 阿部桃子, 上山真美, 小泉美佐子, 佐藤和佳子 : 介護保険施設における膀胱留置カテーテル抜去の判断に影響する要因の検討. 第27回日本老年泌尿器科学学会, 2014. 6. 13. 山形市
- ◇ 安藤瑞穂, 松江なるえ, 末永由理, 中山純果, 嶋澤奈津子, 宮本千津子 : 看護学生が情報伝達エラーの回避能力を獲得することをめざした“SBAR”演習の効果と課題 : 第15回日本医療情報学会看護学術大会, 2014. 8. 2. 盛岡
- ◇ 伊藤美千代, 秋元史恵, 伊藤雅代, 中村華子, 矢内美雪, 原耶苗, 山口淑恵, 柳田亜希子, 吉田鈴, 河野啓子, 畑中純子, 池田智子, 猪股久美 : 産業看護学の体系化に向けた集団・組織の支援項目を考える ver2 : 日本産業看護学会 第3回学術集会 特別集会, 2014. 9. 6. 大阪
- ◇ 伊藤美千代, 阿達瞳, 春名由一郎 : 患者と支援者用の難病就労支援の自己学習ツールの開発 : 難治性疾患等克服研究事業 (難治性疾患等政策研究事業 (難治性疾患政策研究事業) 報告会. 2014. 12. 11. 東京
- ◇ 伊藤美千代 : 職域における就労支援のあり方～産業保健職に求められる役割 : 厚生労働省厚生労働科学研究費 政策科学推進研究費事業 職域における中途障害者の実態調査とそれに基づく関係者間の望ましい連携のあり方に関する研究会. 2014. 11. 22. 東京
- ◇ 春名由一郎, 伊藤美千代, 堀越由紀子 : 難病患者の医療・生活・就労の統合的支援のための専門職研修プログラム開発の課題 : 難治性疾患等克服研究事業 (難治性疾患等政策研究事業 (難治性疾患政策研究事業) 報告会. 2014. 12. 11. 東京
- ◇ 小澤知子, 原田竜三, 安井大輔, 川原理香, 濱田麻由美 : OSCEにおけるGASメソッドを用いたデブリーフィングの有用性 : 日本看護学教育学会第24回学術集会, 2014. 8. 26-8. 27. 千葉幕張
- ◇ 小澤知子 : 固定チームナーシングのチーム目標からみた臨床現場の課題とその特徴 : 平成26年度固定チームナーシング全国研究集会, 2014. 9. 13. 神戸
- ◇ 小澤知子 : 新人看護師が「業務を組み立てる」学習デザイン : 日本医療教授システム学会・日本シミュレーション医療教育学会共催事業第1回インストラクショナル・シミュレーション研究会, 2014. 11. 30. 東京.
- ◇ 小澤知子 : 急性期看護学実習に課題発見型OSCEを用いた授業デザインの開発 : 第7回日本医療教授システム学会総会, 2015. 3. 5-3. 6. 東京
- ◇ 小澤知子, 原田竜三, 安井大輔, 川原理香, 濱田麻由美 : OSCEにおけるGASメソッドを用いたデブリーフィングの有用性 日本看護学教育学会第24回学術集会, 2014. 8. 26-8. 27. 幕張
- ◇ 安井大輔, 小澤知子, 濱田麻由美, 川原理香, 原田竜三 : 術後ケアOSCE実施後のふりかえりをとおしての学生の学び : 日本看護学教育学会第24回学術集会, 2014. 8. 26-8. 27. 千葉幕張

- ◇川原理香, 嶋澤奈津子, 駒崎俊剛: 保健医療分野の連携におけるアクションリサーチの研究動向: 日本医療マネジメント学会第15回東京支部学術集会, 2015. 2. 28. 東京
- ◇坂本すが: 看護師の仕事とは一看護学生に期待することー: 日高看護専門学校開学記念講演, 2014. 4. 11. 和歌山
- ◇坂本すが: 看護師の仕事と臨床モニター~医療安全の視点から~: 第25回日本臨床モニター学会総会, 2014. 4. 19. 山形
- ◇坂本すが: これからの看護について~期待される看護師像~: 川崎市病院局看護職員講演会: 川崎市病院局, 2014. 4. 23. 神奈川
- ◇坂本すが: 看護の将来ビジョンについて: 鹿児島県看護協会通常総会特別講演, 2014. 5. 24. 鹿児島
- ◇坂本すが: 治し・支える医療のキーパーソンとしての特定看護師: 日本NP教育大学院協議会総会特別講演, 2014. 5. 31. 東京
- ◇坂本すが: 楽しくはたらくためのトップマネジメント (座長): 第16回日本医療マネジメント学会総会, 2014. 6. 14. 岡山
- ◇坂本すが: 看護の将来ビジョンを考える: 岡山県看護協会通常総会全体集会講演, 2014. 6. 15. 岡山
- ◇坂本すが: 7対1看護や訪問看護の今後の展開: 医療経済フォーラム・ジャパン講演, 2014. 6. 26. 東京
- ◇坂本すが: 他職種協働によるチーム医療~チームリーダー, キーパーソンと職種間連携~: 日本病院学会, 2014. 7. 4. 香川
- ◇坂本すが: これからの看護の展望: 島根看護学術集会 特別講演, 2014. 7. 12. 出雲市ビッグハート出雲
- ◇坂本すが: 地域包括ケアシステムにおける看護の役割~病院で働く看護師の視点から~: 日本病院会病院長・幹部職員セミナー, 2014. 8. 2-3. 東京
- ◇坂本すが: 国立私立大学病院看護管理者研修: 千葉大学大学院看護学研究科, 2014. 8. 25. 千葉
- ◇坂本すが: 放射線看護の未来ー日本看護協会の立場からー: 第3階日本放射線看護学会, 2014. 9. 6.
- ◇坂本すが: 安心・安全な高齢化社会を支える医療: 和歌山放送情報懇談会講演, 2014. 9. 8. 和歌山
- ◇坂本すが: 住み慣れた場所で安心して最後まで暮らすために: 公益財団法人慈愛会創設80周年記念講演会, 2014. 9. 13. 鹿児島
- ◇坂本すが: 日本看護協会における看護の将来ビジョンについて: 和歌山県看護協会施設会員代表者会講演, 2014. 9. 15. 和歌山
- ◇坂本すが: 人々の暮らしと医療を支える「看護の将来ビジョンについて」: 宮城県看護協会三職能集会講演, 2014. 9. 20. 宮城県
- ◇坂本すが: 看護管理の進化と深化: 日本看護学会~看護管理~特別講演, 2014. 9. 25. 宮崎
- ◇坂本すが: 在宅看護の未来: 日本看護学会学術集会~在宅看護~特別講演, 2014. 10. 3. 山形
- ◇坂本すが: 急性期看護の展望: 第45回日本看護学会~急性期看護~基調講演, 2014. 10. 23. 神奈川
- ◇坂本すが: 日本看護協会における認知症ケア充実への取り組みと老年看護学会に期待する事: 日本老年看護学会平成26年度生涯学習支援研修応用編モデル事業, 2014. 11. 8. 東京
- ◇坂本すが: これからの地域医療における看護: 笹川記念保健協力財団, 2014. 12. 10. 東京
- ◇坂本すが: 2025年モデルに向かって今, 医療従事者がすべきこと: ツカザキ病院講演, 2014. 12. 6. 兵庫
- ◇坂本すが: 「生きる力を支え, つなぐ看護」: 第14回福岡県看護学会講演, 2014. 12. 13. 福岡
- ◇坂本すが: 看護新たな時代への展望: 沖縄県看護研究会学術集会講演, 2015. 2. 21. 那覇
- ◇増島麻里子, 櫻井智穂子, 長江弘子, 谷本真理子, 池崎澄江, 和泉成子: 医療者が捉える高齢慢性疾患患者の望ましいエンド・オブ・ライフ (終末期) ケアに関わる要因: 第19回日本緩和医療学会, 2014. 6. 19-22, 神戸
- ◇大坪まゆ美, 佐々木美奈子: PDA患者認証機能 (Personal digital assistant 患者認証機能携帯端末) エラーの発生状況: 第16回医療マネジメント学会学術総会, 2014. 6. 13. 岡山
- ◇大坪まゆ美, 佐々木美奈子: 病棟の忙しさを測る指標としてのPDA (Personal digital assistant) データの活用の検討: 第18回日本看護管理学会学術集会2014. 8. 30. 松山
- ◇芳賀ひろみ, 佐々木美奈子: がん拠点病院におけるがん患者の就労生活支援ー病棟看護師の役割を中心にー: 第18回日本看護管理学会学術集会, 2014. 8. 30. 松山
- ◇Yoshikawa, E., Nishikido, N., Sasaki, M., Ito, M., Watai, I., Mochizuki, M., and Okahisa, J.: Development and evaluation of training program for occupational health nurses to support working cancer survivors: ACOH (Asian Conference on Occupational Health) 2014, 2014. 9. 3. Fukuoka

- ◇錦戸典子, 佐々木美奈子, 伊藤美千代, 吉川悦子, 渡井いずみ, 望月麻衣, 岡久ジュン: がんをもつ労働者と職場へのより良い支援に向けて～産業看護職向けガイドブックの改訂: 第73回日本公衆衛生学会総会, 2014. 11. 7. 栃木
- ◇嶋澤奈津子, 宮本千津子, 末永由理, 安藤瑞穂, 中山純果: 看護師の高年齢化に伴う身体機能の低下と業務遂行困難性に関する認識: 第18回日本看護管理学会学術集会, 2014. 8. 29. 松山
- ◇Suenaga Y, Miyamoto C, Nakayama J, Ando M, Shimazawa N: Current efforts and issues regarding support for an increasingly diverse workforce of nurses in Japan: 2014 Congress of the International Commission on Occupational Health, 2014. 9. 17. Adelaide
- ◇須藤麻衣, 谷本真理子: 心臓血管手術の術後移行期において高齢者の自己の創造を支える看護援助: 第21回千葉看護学会学術集会, 2014. 9. 13. 千葉
- ◇砂村京子: 養護教諭の生徒へのかかわり方の特徴—GTAに基づく中学校保健室の分析—. 日本教育実践学会第17回研究大会論文集, 2014: 20-21.
日本学校救急看護学会筑波大学附属病院看護部共催養護教諭現任者研修担当
日本教育実践学会第17回大会自由発表座長
日本学校救急看護学会第9回学術集会ワークショップファシリテーター
- ◇砂村京子: 養護教諭のためのフィジカルアセスメント: 栃木県下都賀地区養護教諭部会研修会, 2014. 7. 28. 栃木
- ◇砂村京子: 新規採用養護教諭研修講座「保健室での心理的援助の実際」: 茨城県教育研修センター, 2014. 7. 31. 茨城
- ◇砂村京子: 平成26年度阿見町教育研究会研究発表会講師: 阿見町教育研究会, 2014. 8. 6. 茨城
- ◇砂村京子: 学校救急看護と組織対応について: 土浦市健康教育部養護教諭部会研修会, 2014. 8. 11. 茨城
- ◇砂村京子: 養護教諭が行う応急手当～フィジカルアセスメント～, ひたちなか市学校保健会養護教諭部会研修会, 2014. 8. 22. 茨城
- ◇砂村京子: 5年次研修講座(養護教諭)「健康相談活動」: 茨城県教育研修センター, 2014. 9. 18. 茨城
- ◇砂村京子: 平成26年度養護教諭研修会「養護教諭の行う救急処置について」: 茨城県教育委員会, 2014. 10. 3. 茨城県県西地区
- ◇砂村京子: 平成26年度養護教諭研修会「養護教諭の行う救急処置について」: 茨城県教育委員会, 2014. 10. 10. 茨城県県南地区
- ◇砂村京子: 平成26年度養護教諭研修会「養護教諭の行う救急処置について」: 茨城県教育委員会, 2014. 10. 16. 茨城県水戸地区
- ◇砂村京子: 平成26年度養護教諭研修会「養護教諭の行う救急処置について」: 茨城県教育委員会, 2014. 10. 22. 茨城県県北・鹿行地区
- ◇砂村京子: 衛生管理対応研修会「児童館・学童保育における衛生管理—感染症・アレルギー対応等, 目黒区子育て支援部子育て支援課, 2015. 1. 14. 東京
- ◇竹村佳那子, 中下富子: 養護教諭の摂食障害生徒への支援における困難要因の検討: 第33回日本思春期学会学術集会, 2014. 8. 30. 筑波
- ◇谷本真理子, 和泉成子, 櫻井智穂子, 長江弘子, 増島麻里子: アドバンスケアプランニング(ACP)の概念分析—2003～2012年海外論文の分析から: 第19回日本緩和医療学会, 2014. 6. 19-22, 神戸
- ◇上谷千夏, 瀬戸奈津子, 谷本真理子, 高橋奈美, 添田百合子, 林優子: 日本におけるICD(Implantable Cardioverter Defibrillator)植込みの意思決定支援に関する文献検討: 第8回日本慢性看護学会, 2014. 7. 4-5. 福岡
- ◇大坪あずさ, 須藤麻衣, 谷本真理子: 膠原病患者が感じる生活の暮らしやすさ: 第21回千葉看護学会学術集会, 2014. 9. 13. 千葉
- ◇湯浅美千代, 谷本真理子, 高橋良幸, 飯野理恵, 岩崎友理子: 「千葉看護学会ならではの」といえる論文の探索=表彰論文の評価基準作成に向けて—: 第21回千葉看護学会学術集会, 2014. 9. 13. 千葉
- ◇筒井千春, 谷本真理子: 糖尿病患者のエンドオブライフケアに関する文献検討: 第34回日本看護科学学会, 2014. 11. 30. 名古屋
- ◇C.Kameishi, M.Tanimoto, N.Seto, Y.Shimizu, H.Masaki: A case report on nursing support for hospitalized Parkinson's disease patients: Focusing on changes in patients as a result of nursing support: 35th International Association for Human Caring Conference, 2014. 5. 24-28, Kyoto

- ◇濱田麻由美, 原田竜三, 安井大輔, 川原理香, 小澤知子: 臨床指導者が実習前OSCEに見学することによる効果: 日本看護学教育学会第24回学術集会, 2014. 8. 27. 千葉
- ◇藤原正恵, 平尾明美, 佐々木吉子, 西谷内由美, 原田竜三, 藤野智子: 交流集会IV 臨床看護研究における文献検討の意義とスキル, 編集委員会主催, 第16回日本救急看護学会学術集会, 2014. 10. 10-11, 大阪
- ◇平田美和, 木村明彦, 寺嶋美帆, 五味敏昭: 超音波エコー装置を用いた肘窩における採血・静脈注射部位の神経・血管の映像解剖学的研究: 日本看護技術学会第13回学術集会, 2014. 11. 23. 京都
- ◇西田直子, 水戸優子, 鈴木和代, 若村智子, 國澤尚子, 鈴木ひとみ, 平田美和: 移動動作ガイドラインの必要性と展開例: 日本看護技術学会第13回学術集会, 2014. 11. 22. 京都
- ◇Amagai M, Kobayashi N, Nitta M, Takada I, Takeuchi Y, Sawada Y, Takahashi M, Hiroshima M: Factors affecting the sense of coherence of adults living in shelters for a protracted period following large-scale disasters: World Association of Social Psychiatry Jubilee Congress, 2014. 11. 13-15. London
- ◇Hiroshima M, Takada I, Sawada Y, Takeuchi Y, Takahashi M, Nitta M, Kobayashi N, Amagai M: The change in the mental sanity and related factors of people forced to take refuge for long periods due to the Great East Japan Earthquake: 35th International Association for Human Caring Conference, 2014. 5. 24-28, Kyoto
- ◇高橋万紀子, 新田真由美, 廣島麻揚, 天谷真奈美: 大規模災害による長期避難生活者の地域のつながりと精神的健康度の実態: 第73回日本公衆衛生学会総会, 2014. 11. 5-7. 宇都宮
- ◇新田真由美, 高橋万紀子, 廣島麻揚, 天谷真奈美: 東日本大震災被災地における住民の思いや心境の変化ー被災後2年半を経過してー: 第73回日本公衆衛生学会総会, 2014. 11. 5-7. 宇都宮
- ◇藤井美穂子: 生殖補助医療後に双子を出産した女性の母親となっていく体験: 第34回日本看護科学学会学術集会, 2014. 11. 30. 名古屋
- ◇藤井美穂子: 納得していない不妊治療によって双子の母親となった女性の体験: 第29回日本双生児研究学会学術講演会, 2015. 1. 24. 石川
- ◇Nakayama J, Miyamoto C, Suenaga Y, Ando M, Shimazawa N: The strategies nursing managers implement to accommodate aging staff and awareness of managers' strategies among staff: 2014 Congress of the International Commission on Occupational Health, 2014. 9. 17. Adelaide
- ◇Miyamoto C, Suenaga Y, Nakayama J, Ando M, Shimazawa N: The relation between work ability, mental and physical function, work environment and aging of nurses in Japan: 2014 Congress of the International Commission on Occupational Health, 2014. 9. 17. Adelaide
- ◇宮本千津子, 末永由理, 安藤瑞穂, 中山純果, 嶋澤奈津子, 小松崎紀妃子, 山岡澄代, 太田勝子, 栗城尚之: 社会人経験をもつ新人看護師を活かす現任教育への挑戦: 第18回日本看護管理学会年学術集会, 2014. 8. 30. 松山
- ◇横山美樹: 高齢者施設で働く看護職のためのフィジカルアセスメント: 岐阜県看護協会研修会, 2014. 8. 30. 岐阜
- ◇横山美樹: 看護基礎教育における看護技術教育の現状: 平成26年度養成所・病院, 看護技術ジョイント研修, 2014. 10. 21. 愛知
- ◇Naoko Furukawa, Marie Yoneyama: Changes in the autonomic nerve system triggered in puerperants by conscious deep breathing - Effects by visualization of changes in the autonomic nerve activities: 第46回国際妊娠病態生理学会, 2014. 9. 13. 東京
- ◇米山万里枝, 相沢澄子, 神保正利: 産科危機的出血における助産師の緊急対応のための支援プログラム~チーム医療推進助産師研修より第1報~2014. 5. 18. 第31回東京母性衛生学会. 東京
- ◇米山万里枝, 樋口実里: 産褥早期にある女性の睡眠状況からみた身体的・精神的健康に関する研究: 2014. 9. 18-20. 第55回日本母性衛生学会. 千葉
- ◇米山万里枝, 相沢澄子, 神保正利: 産科危機的出血における助産師の緊急対応のための支援プログラム~チーム医療推進助産師研修より第2報~: 2014. 9. 18-20. 第55回日本母性衛生学会. 千葉
- ◇渡會睦子, 畠山美雪, 齋藤洋子, 佐々木美奈子: 東日本大震災被災高齢者共同住宅入居者の共同住宅内コミュニティづくり支援: 第73回日本公衆衛生学会総会, 2015. 11. 6. 埼玉県宇都宮市
- ◇渡會睦子: 思春期の性教育と青少年への性感染症の予防教育: 公益社団法人東京都看護協会東京都エイズ・ピア・エデュケーション研修会, 2014. 6. 14. 東京都新宿区
- ◇渡會睦子: 保健師の地区活動: 平成26年度特別区職員専門研修「保健指導実務」, 2014. 7. 1. 東京都千代田区

- ◇渡會睦子：思春期の生と性～性にどう向き合っていくのか～：御代田町保健福祉課性感染症予防講演会，2014. 7. 8. 長野県北佐久郡御代田町
- ◇渡會睦子：中学生の皆さんへ 生きるための心の教育（性教育）を学んで自分の人生を守ろう：いわき市立中学校思春期保健講座，2014. 7. 10-11. 福島県いわき市
- ◇渡會睦子：性感染症を予防して自分の人生を守ろう：東京都エイズ・ピア・エデュケーション事業東京工科大学講演会，2014. 7. 16. 東京都大田区
- ◇渡會睦子：伝わる伝え方とは？：平成26年度神奈川県保健福祉局職員向け研修，2014. 7. 28. 神奈川県茅ヶ崎市
- ◇渡會睦子：「生きるための心の教育（性教育）教材」の利用・活用，連携方法～学習指導要領に基づく視聴覚教材の活用例：平成26年度宮城県研修会，2014. 7. 29. 宮城県仙台市
- ◇渡會睦子：小中学校における性教育の取組について：有田川町教育委員会主催有田川町教職員クラブ「子ども健康サポートクラブ」研修会，2014. 8. 23. 和歌山県有田郡有田川町
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）を学んで自分の人生を守ろう：いわき市主催中学校講演会，2014. 9. 18-19. 福島県いわき市
- ◇渡會睦子：「地域診断・地域活動計画のプロセス」の実践を学ぶ：第3回地域保健活動に関する研修会：高知県安芸郡福祉保健所，2014. 9. 29. 高知県安芸郡田野町
- ◇渡會睦子：目黒区立第十中学校家庭教育講座：目黒区立第十中学校PTA，2014. 10. 4. 東京都目黒区
- ◇渡會睦子：「生きるための心の教育」～こどもの心に伝えるために～：保健センター保健師研修会：相模原市保健所，2014. 10. 6. 神奈川県相模原市
- ◇渡會睦子：心の教育～思春期から青年期へ～：青稜中学校・高等学校父兄講演会，2014. 10. 11. 東京都品川区
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育：平成26年度一般社団法人日本家族計画協会開催ショートセミナー，2014. 10. 18. 東京都中央区
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育：平成26年度一般社団法人日本家族計画協会開催ショートセミナー，2014. 12. 6. 福岡県福岡市
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育～地域で子どもたちを支えるために～：オホーツク思春期ネットワーク設立記念講演会：オホーツク思春期ネットワーク，2014. 10. 19. 北海道北見市
- ◇渡會睦子：こころとからだの健康教育～性をどう考えるか～：平成26年度思春期保健研修会：熊野保健所，2014. 10. 20. 三重県熊野市
- ◇渡會睦子：思春期保健領域における地域診断～PDCAサイクルに基づいて～：平成26年度新宮保健所管内保健師研修会：新宮保健所，2014. 10. 24. 和歌山県新宮市
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）を学んで自分の人生を守ろう：徳島県板野郡上板町上板中学校中学生講演会，2014. 11. 1. 徳島県板野郡上板町
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育：GreenHeart思春期講座，2014. 11. 8. 東京都北区
- ◇渡會睦子：思春期の生と性～性にどう向き合っていくのか～：性感染症予防講演会：御代田町保健福祉課，2014. 11. 21. 長野県北佐久郡
- ◇渡會睦子：大人が知っておきたい「生きるための心の教育」：平成26年度網走西部地区PTA連合会研修会，2014. 11. 22. 北海道紋別郡
- ◇渡會睦子：こうしてすすめる性教育生きるための心の教育：平成26年度一般社団法人日本家族計画協会主催ショートセミナーIN福岡：一般社団法人日本家族計画協会，2014. 12. 6. 福岡県福岡市
- ◇渡會睦子：性教育と特別支援教育生きるための心の教育（性教育）を用いて：千葉県特別支援学校副校長・教頭会研究協議会研修会：千葉県特別支援学校副校長・教頭，2014. 12. 9. 千葉県松戸市
- ◇渡會睦子：性と性に関すること：平成26年度思春期保健講演会：岩手県中部保健所，2014. 12. 12. 岩手県北上市
- ◇渡會睦子：発達段階に応じた生きるための心の教育（性教育）について：岩手県中部保健所「生きるための心の教育（性教育）」に関する支援者研修会，2014. 12. 12. 岩手県花巻市
- ◇渡會睦子：いわきの思春期保健を考える：平成26年度地域保健関係職員等研修会：いわき市子ども家庭課，2014. 12. 25. 福島県いわき市
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育：性教育～大人が知って，心と体をバランスよく育てる～：和歌山県教育庁主催平成26年度和歌山県「性に関する指導」研修会，2015. 1. 20. 和歌山県和歌山市

- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）～いのち・こころ・性について障害のある人もない人も共に学びましょう～：港区障害児・者、支援者向け講演会，2015. 1. 30. 東京都港区
- ◇渡會睦子：平成26年度性教育研修会：鳥取県立米子養護学校，2015. 2. 10. 鳥取県米子市
- ◇渡會睦子：養護施設における命の教育方法：鳥取県養護施設天使園，2015. 2. 10. 鳥取県米子市
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育～いのち・こころ・性～：三重県東牟婁振興局主催 こころのフェスティバルin熊野2015，2015. 3. 7. 和歌山県東牟婁郡
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育～いのち・こころ・性を知って自分を守ろう～：裾野市少子化対策事業「みらいのパパ・ママスクール」，2015. 3. 10-11. 静岡県裾野市
- ◇萬田和志，野路裕理子，渡會睦子：郵送検査における咽頭クラミジア・淋菌の年齢別陽性率：第73回日本公衆衛生学会総会，2015. 11. 6. 埼玉県宇都宮市

学会交流セッション

- ◇近藤浩子，小宮浩美，濱田麻由美，柴田明子，戸田美紀：看護教育に活かすヒーリングタッチ～癒し技法の看護への導入を目指して～日本看護学教育学会第24回学術集会：2014. 8. 26：千葉

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇Miyamoto Y, Koichi R, Akiyama M, Takamura S. Social Support and Health-Related Quality of Life among Mental Health Service Users in Japan. SOJ Psychol 1 (4) : 1-8, 2014.
- ◇Miyamoto Y, Koichi R, Akiyama M, Takamura S. Mental health and social service needs for mental health service users in Japan : A cross-sectional survey of client- and staff-perceived needs International Journal of Mental Health Systems, 2015 (in press).
- ◇阿部桃子，佐藤和佳子：回復期リハビリテーションを受ける脳卒中患者の蓄尿症状と感情障害の関連. 日本老年泌尿器科学会誌 2014 ; 27 : 71.
- ◇坂本祐子，堀江竜弥，阿部桃子，上山真美，小泉美佐子，佐藤和佳子：介護保険施設における膀胱留置カテーテル抜去の判断に影響する要因の検討. 日本老年泌尿器科学会誌 2014 ; 27 : 108.
- ◇安井大輔，小澤知子，濱田麻由美，川原理香，原田竜三：術後早期離床ケアOSCEのふりかえりをとおしての学生の学び：東京医療保健大学紀要9巻1号. p26-30.
- ◇川原理香，太田裕子，寺尾洋介，須藤麻衣，阿達瞳，竹内博美，伊藤美千代，阿部桃子，宮本千津子：FD若手教員が看護学科FD委員会活動より得た学び. 東京医療保健大学紀要 2014年；9巻. 37-41.
- ◇坂本すが：リハビリテーション看護に期待するもの. 日本リハビリテーション看護学会誌 2015 ; 01 : 4巻1号 5-14.
- ◇坂本すが：職能団体を統括する 特集キャリアを積むということ：助産師として私の働き方ー私のキャリアを振り返る. 助産雑誌2014 ; 12 : 68巻12号 1072-1074.
- ◇末永由理，安藤瑞穂，嶋澤奈津子，宮本千津子：新人看護職員研修ガイドライン活用の実態. 東京医療保健大学紀要 2014 ; 9 : 1-7.
- ◇須藤麻衣，阿達瞳，竹内博美，太田裕子，川原理香，寺尾洋介，伊藤美千代，阿部桃子，宮本千津子：若手看護学教員のFDに関する多様な支援の に関する多様な支援の 実際ー平成25年度看護学科 FD 委員会活動（一部）から 一. 東京医療保健大学紀要9巻 2014 ; 9巻. 31-35.
- ◇谷本真理子，高橋良幸，服部智子，田所良之，坂本明子，須藤麻衣，正木治恵：一般病院における非がん疾患患者に対する熟練看護師のエンド・オブ・ライフケア：日本緩和医療学会誌 2015 ; 10 (2) : 108-15.
- ◇寺尾洋介，高橋良幸，正木治恵，谷本真理子：特別養護老人ホーム入居高齢者への家族の関わりを支えるものー最期まで通い続ける家族を対象にー：千葉看護学会誌2014 ; 20 (1) : 47-54.
- ◇原田竜三，千明政好，濱元淳子，山勢博彰：初療室で亡くなる患者・家族への看護実践における看護師の感情. 東京医療保健大学紀要，2014 ; 9 (1) : 9-16.
- ◇木下里美，原田竜三：ICUで死を迎えた患者と家族への看護実践 熟練看護師への調査結果から. ICUとCCU, 2014 ; 38 (7) : 1-7.
- ◇Hiroshima M, Amagai M, Kobayashi N, Nitta M, Takahashi M, Takada I, Takeuch Y, Sawada Y : The living situation, and social capital and its related factors of adults taking shelter for a long time after the catastrophic earthquake. Acad J Interdis Stud 2014 ; 3 (6) : 301-306.

- ◇Amagai M, Kobayashi N, Nitta M, Takahashi M, Takada I, Takeuch Y, Sawada Y, Hiroshima M: Factors Related to the Mental Health and Suicidal thoughts of Adults Living in Shelters for a Protracted Period Following a Large-Scale Disaster. Acad J Interdisc Stud 2014; 3 (3): 11-16.
- ◇小林悟子, 新田真由美, 天谷真奈美, 高橋万紀子, 廣島麻揚: 避難生活者のこころの健康を保つための取り組み. 日本精神科看護学術集会誌 2014; 57 (3): 260-264.
- ◇藤井美穂子: 生殖補助医療によって双胎妊娠した女性が母親となっていくプロセス. 日本助産学会誌 2014; 第28第2号: 183-195.
- ◇米山万里枝, 古川奈緒子: 産後の母親の気分および感情の変化と自律神経系との関連: 東京母性衛生学会誌 2014; 19 (2): 57-64.
- ◇渡會睦子, 畠山美雪, 齋藤洋子, 佐々木美奈子: 東日本大震災被災高齢者協同住宅入居者の共同住宅内コミュニティづくり支援: 第73回日本公衆衛生学会総会, 2014. 11. 6. 栃木
- ◇渡會睦子: 在宅における生活を支える訪問リハビリテーション. 在宅ケアの感染対策と消毒 2014; 12 (1): 10.
- ◇渡會睦子: 訪問リハビリテーションできいきした生活に. 在宅ケアの感染対策と消毒2014; 12 (3): 10.

3. 著書

- ◇秋山美紀: 症状別の看護 睡眠障害, 幻覚・妄想, 躁状態 in 上島国利他編, ナースの精神医学改訂4版, 中外医学社: 東京 2015. p212-214, p227-229, p233-235.
- ◇秋山美紀: I 精神障害をもつ人の看護, 治療, 作業療法, レクリエーション療法 in 萱間真美編, パーフェクト臨床実習ガイド精神看護第2版, 照林社: 東京2015. p103-105, p109-111.
- ◇河野啓子, 池田智子, 伊藤美千代, 伊藤雅代, 猪股久美, 中村華子, 矢内美雪, 畑中純子, 原 耶苗, 柳田亜希子, 吉田 鈴: 新版 すぐにわかる産業看護アセスメントツール: 法研 2014 6月.
- ◇上坂良子, 佐藤宏, 陣田泰子, 坂本すが, 石山光枝, 瀬戸口要子, 勝原裕美子: 2看護管理過程. 於: 村島さいこ, 加藤和子, 瀬戸口要子編ナーシンググラフィカ看護の統合と実践①看護管理. 第3版, 東京: メディカ出版 2014: 44-77.
- ◇太田勝正, 上泉和子, 前田樹海, 伊豆上智子, 佐藤エキ子, 坂本すが, 秋山昌範: 論点3: 看護管理のための情報提供システム. 看護管理学習テキスト第2版看護情報管理論. 於井部俊子, 中西睦子監修. 看護管理学習テキスト看護情報管理論第5巻. 東京: 日本看護協会出版会 2014: 97-109.
- ◇坂本すが, 井手尾千代美 監修: 完全版ビジュアル臨床看護技術ガイド. 2015: 1. 東京: 照林社
- ◇廣島麻揚: 発達障害, 素行症と注意欠陥・多動症 アセスメントとセルフケアの特徴. 於: 萱間真美編. パーフェクト臨床実習ガイド 精神看護実習ガイド 第2版, 東京: 照林社 2014: 34-35, 38-39.
- ◇米山万里枝, 他7名: 人体のしくみとはたらき. (担当) 生殖器系の解剖・生理, 生殖器と性のしくみ, 生殖器とホルモン, 男性生殖器, 女性生殖器 (更年期障害). 第1版. 東京: 朝倉書店 2015: 86-94.
- ◇齋藤益子, 木村好秀, 渡會睦子, 京野廣一他: 性感染症の予防. 於: 齋藤益子編. 性の健康と相談のためのガイドブック. 東京: 中央法規出版 2014: 80-83.

4. 記録、商業誌、報告書 (科学研究費等助成事業に関するもの)、その他

- ◇秋山美紀: スタッフの「立ち直る力」を育てる! レジリエンス講座, 看護主任業務, vol.24, 3. 2015.
- ◇阿部桃子: 第27回日本老年泌尿器科学会一般口演 座長: 2014. 6. 13. 山形市
- ◇陶山啓子, 堀江竜弥, 中村五月, 上山真美, 阿部桃子, 小岡亜希子, 坂川奈央, 泉キヨ子, 小泉美佐子, 佐藤和佳子: 高齢者排尿誘導ガイドラインの開発3年の成果交流集会: 日本老年看護学会第19回学術集会, 2014. 6. 28. 名古屋
- ◇伊藤美千代: 職域における就労支援のあり方～産業保健職に求められる役割: 厚生労働省厚生労働科学研究費金 政策科学推進研究費事業 職域における中途障害者の実態調査とそれに基づく関係者間の望ましい連携のあり方に関する研究 主任研究者 江口尚 p78-p83 2015.
- ◇春名由一郎, 伊藤美千代, 堀越由紀子: 難病患者の医療・生活・就労の統合的支援のための専門職研修プログラム開発の課題: 難治性疾患等克服研究事業 (難治性疾患等政策研究事業 (難治性疾患政策研究事業) 報告書. 2015.
- ◇上坂良子, 佐藤宏, 陣田泰子, 坂本すが, 石山光枝, 瀬戸口要子, 勝原裕美子: 2看護管理過程. 於: 村島さいこ, 加藤和子, 瀬戸口要子編ナーシンググラフィカ看護の統合と実践①看護管理. 第3版, 東京: メディカ出版 2014: 44-77.
- ◇坂本すが, 菊池令子, 松月みどり: ワークライフバランスの重要性を語る. The journal of JAHC 2014: 05: 25巻51号 1-5

- ◇坂本すが, 草間朋子: 特別対談 保助看法・人確法の改正で看護の現場をどう変わる? アンフィニ2014秋号. 2014; 10: 4-9.
- ◇坂本すが: 2025年に向けこれからの看護を考える(下). 社会保険旬報2014; 08: 2576: 16-21.
- ◇坂本すが: 2025年に向けこれからの看護を考える(上). 社会保険旬報2014; 08: 2575: 28-33.
- ◇坂本すが: 平成25年度病院長・幹部職員セミナーこれからの病院医療. 医療経済戦略としてのワークライフバランス. 日本病院雑誌 2014; 08: 61巻8号. 912-932.
- ◇坂本すが: 臨床モニターと医療安全—看護師の仕事と臨床モニター—医療安全の視点から. 臨床モニター 2014; 8: 25巻. 31.
- ◇坂本すが, 池田茂: 特別対談「在宅」におけるケアの拡充が地域包括ケア推進の原動力となる ふれあいの輪176 2015年春号 フランスベッドメディカルホームケア研究・財政財団 2014; 01: 29巻1号. 3-6.
- ◇坂本すが: 激動の時代だからこそ後進に伝えたい看護の心 支え合う喜びを大切に. NursingBUSINESS 2015; 1: 9巻1号: 04
- ◇坂本すが: 特集【新春インタビュー】-特定行為「超えてみれば必然の山だった」. 医療経営CB news management. 2015; 1: 02. "http://www.cabrain.net/management/regist.do?from=newssearch" (2015. 1. 2.)
- ◇太田勝正, 上泉和子, 前田樹海, 伊豆上智子, 佐藤エキキ, 坂本すが, 秋山昌範: 論点3: 看護管理のための情報提供システム. 看護管理学習テキスト第2版看護情報管理論. 於井部俊子, 中西睦子監修. 看護管理学習テキスト看護情報管理論 第5巻. 東京: 日本看護協会出版会 2014; 97-109.
- ◇錦戸典子, 佐々木美奈子, 伊藤美千代, 吉川悦子, 渡井いずみ, 岡久ジュン: 産業看護職向けのガイドブックを用いた研修プログラムの総合評価: 厚生労働科学研究費補助金(がん臨床研究事業) 分担研究報告書 p61-p95. 2014.
- ◇高橋弥生, 谷本真理子: エンド・オブ・ライフ期を生きる糖尿病患者への看護支援: 看護実践の科学2014; 39 (11): 28-31
- ◇原田竜三: 異変発生! ナースならできておくべき! すぐ, やる技術 せん妄で暴れている 月刊ナーシング, 34 (13), 学研, 2014; 82-83.
- ◇原田竜三: 心不全のアセスメントと重症度評価を輸液管理にどう活かす? 重症集中ケア, 2014年12月・2015年1月号, 日総研, 2014; 12-18.
- ◇原田竜三: 脱水の時の対応 高齢者安心安全ケア, 2015年3月・4月号, 日総研, 2015; 43-48.
- ◇菱沼由梨: 平成23年度~平成25年度科学研究費助成事業若手研究(B) 研究成果報告書 「若手助産師を育む臨床指導者育成プログラムの開発に受けた基盤研究」研究代表 菱沼由梨
- ◇廣島麻揚: 公募研究シリーズ38大震災後に長期集団避難生活を送る成人の社会的絆の再構築と精神的健康に関する研究. 東京: 全労済協会 2015.
- ◇米山万里枝: 平成25年度厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「健やか親子21」の最終評価・課題分析及び次期国民健康運動の推進に関する研究」班主任研究者: 山縣然太郎. 分担研究者: 松田義雄, 研究協力者: 米山万里枝. 課題2: 「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援」における妊婦健診の受診などによる安全な出産のための努力としての検討
- ◇米山万里枝: 「生体センサーを用いたペルソナの識別の可能性に関する研究—乳幼児の成長に伴う音声の変化と個人特異的要素の検出」: 平成26年度; 主任研究者: 澤口聡子, 分担研究者: 米山万里枝

医療栄養学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇大貫和恵, 武藤亜矢, 五百蔵良, 野口玉雄: トラフグ肝臓(無毒)の脂質蓄積抑制効果: 日本水産学会平成27年度春季大会, 2015. 3. 28. 東京
- ◇神田裕子, 塩見卓也, 豊田元: エクオール産生者の大豆イソフラボン摂取量と生活習慣病の関係について: 第84回日本衛生学会, 2014. 5. 27. 岡山
- ◇神田裕子: 和食の効用: 品川シルバー大学講演会, 2014. 6. 23. 東京
- ◇神田裕子, 塩見卓也, 豊田元: 大豆イソフラボン摂取と生活習慣の関連性について: 第12回日本予防医学会, 2014. 6. 29. 東京

- ◇塩見卓也, 神田裕子, 豊田元: 大豆イソフラボン摂取による生活習慣への影響について: 第37回日本臨床栄養学会総会・第35回日本臨床栄養協会総会, 2014. 10. 4. 東京
- ◇塩見卓也, 神田裕子, 豊田元: 大豆イソフラボン摂取によるエクオール産生者の生活習慣病への影響: 第48回日本成人病(生活習慣病)学会, 2015. 1. 12. 東京
- ◇神田裕子: 食事から健康寿命を考えよう: 品川シルバー大学講演会, 2015. 1. 17. 東京
- ◇神田裕子: アンチエイジングーいきいき伸ばそう健康寿命ー: 品川区 元気はつらつ健康入門講座, 2015. 2. 7. 東京
- ◇塩見卓也, 神田裕子, 豊田元: 24時間蓄尿試験によるエクオール産生と生活習慣の関連性について: 第85回日本衛生学会, 2015. 3. 28. 和歌山
- ◇北島幸枝, 大町はる佳, 山根由梨枝, 平野紗枝, 高橋妙子, 佐藤譲: 維持血液透析患者の握力の変化と栄養状態との関係: 第59回(社)日本透析医学会学術集会・総会, 2014. 6. 15. 神戸
- ◇三上憲子, 兵藤透, 大中佳子, 北島幸枝, 石井大輔, 吉田一成, 岩村正嗣, 飛騨美穂, 倉田康久: 糖尿病透析患者への基礎カーボカウント導入後の考察: 第59回(社)日本透析医学会学術集会・総会, 2014. 6. 15. 神戸
- ◇三上憲子, 兵藤透, 大中佳子, 北島幸枝, 石井大輔, 吉田一成, 岩村正嗣, 飛騨美穂, 倉田康久: 透析患者への応用カーボカウント導入: 第59回(社)日本透析医学会学術集会・総会, 2014. 6. 15. 神戸
- ◇兵藤透, 山下秀之, 森隆司, 藤田哲夫, 竹川勝治, 高木裕, 杉田佳子, 杉田敦, 大草洋, 佐藤威文, 小俣二也, 内田豊昭, 北島幸枝: DPP-4阻害薬サクサグリブチンの糖尿病血液透析患者に対する効果: 第59回(社)日本透析医学会学術集会・総会, 2014. 6. 15. 神戸
- ◇平野紗枝, 矢野愛, 田垣綾菜, 山根由梨枝, 北島幸枝, 佐藤譲: 当院外来透析患者における口腔環境と栄養状態の関係: 第25回愛媛人工透析研究会, 2014. 8. 30. 松山
- ◇Takahashi T, Naka A, Harumi Ogawa, Sae Hirano, Kitajima Y, Sato Y: Effect of BCAA by ingested continuously in elderly hemodialysis patients malnutrition: 36st ESPEN (The European Society for Clinical Nutrition and Metabolism) Congress, 2014. 9. 7. Geneva
- ◇Kitajima Y, Yamane Y, Hirano S, Miyazaki Y, Takahashi T, Sato Y: Nutritional management with geriatric nutritional risk index (GNRI) and change of weight in elderly hemodialysis patients: 36st ESPEN (The European Society for Clinical Nutrition and Metabolism) Congress, 2014. 9. 8. Geneva
- ◇山根由梨枝, 平野紗枝, 矢野愛, 田垣綾菜, 北島幸枝, 佐藤譲: 有料老人ホーム入所透析患者の食事に対する美味しさと栄養状態: 第48回四国透析療法研究会, 2014. 10. 5. 高知
- ◇北島幸枝, 佐藤譲: 高齢透析患者の食生活状況別の栄養状態: 第16回Met3・NST研究会, 2014. 10. 18. 東京
- ◇羽賀里御, 三上憲子, 三村敦子, 角田美由貴, 大中佳子, 石井大輔, 兵藤透, 吉田一成, 岩村正嗣, 飛田美穂, 倉田康久, 岡美智子, 北島幸枝: 糖尿病血液透析患者に対する管理栄養士と看護師が連携した基礎カーボカウント指導: 第18回日本病態栄養学会年次学術集会, 2015. 1. 11. 京都
- ◇北島幸枝: 栄養士スキルアップ研修会, 2014. 7. 5. 東京
- ◇北島幸枝: 第2回大阪DNLの会セミナー, 2014. 7. 26. 大阪
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事・栄養管理: 第18回血液透析技術基礎セミナー, 2014. 8. 9. 東京
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事・栄養管理: 第18回血液透析技術基礎セミナー, 2014. 10. 19. 神戸
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事・栄養管理: 第18回血液透析技術基礎セミナー, 2014. 11. 15. 久留米
- ◇北島幸枝: 栄養士研修会, 2014. 12. 20. 東京
- ◇小城明子: 『日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013』について: 世田谷区第2回特定給食施設講習会, 2014. 6. 24. 東京
- ◇小城明子: 摂食嚥下機能に対応した食事ー日本摂食嚥下リハビリテーション学会 嚥下調整食分類2013ー: 平成26年度川崎区病院および高齢者施設栄養士研修会, 2014. 7. 25. 川崎
- ◇小城明子: 嚥下調整食学会分類2013ーまずは基本を押さえよう!ー: 第20回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 有料セミナー4「嚥下調整食分類2013とその応用」, 2014. 9. 7. 東京
- ◇小城明子: 『嚥下調整食分類2013』作成経緯と食事分類の解説: 平成26年度一般社団法人日本調理科学会関東支部講演会「日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013」について, 2014. 11. 1. 厚木
- ◇小城明子: 食品がもたらす期待と課題ー食品関連企業・施設栄養管理士に向けて: 2014年度第2回にいがた摂食嚥下障害サポート研究会 講演会, 2014. 11. 30. 新潟

- ◇小城明子：学会分類をどのように臨床現場に反映させるのか：第18回日本病態栄養学会年次学術集会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会合同パネルディスカッション「嚥下調整食について。誤嚥性肺炎の話題も含む」, 2015. 1. 11. 京都
- ◇小西敏郎：チーム医療はなぜ必要か：早稲田塾セミナー, 2014. 6. 8. 東京
- ◇小西敏郎：シンポジウム「手術成績向上に向けた周術期栄養療法」 特別発言：第69回日本消化器外科学会総会, 2014. 7. 18. 郡山
- ◇小西敏郎：シンポジウム2「質の向上を目指した手術部運営の工夫」 指定発言：第36回日本手術医学会総会, 2014. 9. 26. 札幌
- ◇小西敏郎：特別講演「がん化学療法におけるクリティカルパスの役割」：第8回大腸癌チーム医療を考える会, 2014. 10. 9. 東京
- ◇小西敏郎：「論文の書き方」 指定発言：第16回日本クリニカルパス学会, 2014. 11. 15. 福井
- ◇池邊葵, 太田有紀, 松丸みずほ, 山崎茜, 佐藤ゆき, 小西敏郎, 鈴木礼子：未就学児の脂質摂取量の現状～秤量法による調査～：第61回日本栄養改善学会学術総会：2014. 8. 21. 横浜
- ◇小此木伽織, 今野総大, 橋本梓, 長島果の実, 片野田耕太, 峰村真央, 小西敏郎, 鈴木礼子：乳がん罹患予防情報の認知度調査 第8回食育推進全国大会（広島県主催）：第61回日本栄養改善学会学術総会, 2014. 8. 21. 横浜
- ◇太田有紀, 池邊葵, 松丸みずほ, 山崎茜, 佐藤ゆき, 小西敏郎, 鈴木礼子：未就学児のカルシウム摂取量の横断的調査 秤量法による評価：第61回日本栄養改善学会学術総会：2014. 8. 21. 横浜
- ◇縄稚久美子, 小西敏郎：「ざ・サマリー」：第16回日本クリニカルパス学会, 2014. 11. 15. 福井
- ◇小西敏郎：「手術部位感染 SSI」：平成26年度感染制御講習会, 2014. 11. 29. 東京
- ◇R. Fukushima, T. Konishi, Y. Mohri, S. Ono, K. Omura, S. Sueyoshi, A. Takagane, M. Kusunoki, H. Mochizuki, Y. Sumiyama：A prospective randomized study to assess the optimal duration of antimicrobial prophylaxis in total gastrectomy. 34th Annual Meeting of Surgical Infection Society North America SISNA, 2014. 5. 1. Baltimore, Maryland USA
- ◇Y. Harihara, M. Kusunoki, T. Konishi, T. Hashizume, Y. Mohri, T. Shibata, H. Mochizuki, Y. Sumiyama：A randomized clinical trial about the period of antimicrobial prophylaxis in rectal cancer surgery. 27th European Congress on Surgical Infection, 2014. 6. 5-7. Vienna Austria
- ◇T. Konishi, Y. Harihara, A. Sawa, K. Morikane：Development of Surgical Site Infection Surveillance system in Japan：13th East Asian Conference of Infection Control and Prevention, 2014. 12. 5. Seoul, Korea
- ◇小西敏郎：ICMT制度協議会の7団体協議会への移行とICMTへ期待すること：第11回認定臨床微生物検査技師・第14回ICMT合同講習会, 2015. 2. 1. 東京
- ◇柳澤尚武, 南淳一, 齋藤さな恵, 小田巻俊孝, 清水（肖）金忠, 阿部文明, 下田妙子：日本の男女中高年における、ピフィズス菌含有乳酸菌飲料摂取と健康状態に関する横断研究 結果1 一調査対象者の生活習慣, 健康意識, 生活習慣病の罹患経験一：日本農芸化学会2015年度大会, 2015. 3. 27. 岡山
- ◇柳澤尚武, 南淳一, 齋藤さな恵, 小田巻俊孝, 清水（肖）金忠, 阿部文明, 下田妙子：日本の男女中高年における、ピフィズス菌含有乳酸菌飲料摂取と健康状態に関する横断研究 結果2 一乳酸菌飲料摂取と体重, 排便状態, QOLおよび各種疾患経験との関係一：日本農芸化学会2015年度大会, 2015. 3. 27. 岡山
- ◇宮田美里, 西念幸江, 峯木真知子：熊本県産郷土酒赤酒を用いた魚料理の食味と調理効果一てり・つやの付与一：日本家政学会第66回大会, 2014. 5. 23. 北九州
- ◇宮田美里, 西念幸江, 峯木真知子：熊本県産郷土酒赤酒の調理効果一にののの効果一：日本調理科学会平成26年度大会, 2014. 8. 29. 広島
- ◇ピーター・グルーズ, 清水雅富, 杉山圭一, 本間正充： ω -3系多価不飽和脂肪酸の過酸化反応から生成されるアルデヒド類による変異原性試験：日本環境変異原学会第43回大会, 2014. 12. 4-5. 東京
- ◇Suzuki R, Hara A, Iwasaki M, Inoue M, Sasazuki S, Sawada N, Yamaji T, Shimaze T, Stugane S：Fruits and vegetables intake and breast cancer risk by hormone receptor status：JPHC cohort study：The 20st International Epidemiological association（IEA）World Congress of Epidemiology 2014, 2014. 8. 17. Anchorage AK
- ◇鈴木礼子：「生活習慣と乳がん罹患」栄養疫学のエビデンスと読みとり方：日本臨床・公衆栄養研究会：2014. 11. 8. 東京
- ◇鈴木礼子, 小此木伽織, 今野総大, 長島果の実, 片野田耕太：乳がん予防情報の認知度の横断調査～食育推進全国大会（内閣府主催）：がん予防学術大会2014 第21回日本がん予防学会総会, 2014. 6. 13. 東京

- ◇松丸みずほ, 山崎茜, 佐藤ゆき, 鈴木礼子: 未就学児のビタミンB1摂取量の秤量法による横断的調査とインスタント食品使用状況について: 第73回公衆衛生学会, 2014. 11. 8. 宇都宮
- ◇山崎茜, 松丸みずほ, 佐藤ゆき, 鈴木礼子: 未就学児を対象とした秤量法による亜鉛摂取量の横断的調査～成長への影響: 第73回公衆衛生学会, 2014. 11. 8. 宇都宮
- ◇鎌田文子, 箕形崇史, 米原洋子, 飯塚美和子, 鈴木礼子, 永見宏行: 災害時の「主菜(たんぱく質を多く含む食品)」の備蓄食材についての横断的調査: 第73回公衆衛生学会, 2014. 11. 8. 宇都宮
- ◇相澤巧, 小此木加織, 池戸葵, 今野聡大, 小嶋はるか, 兎澤奈美, 中島友浩, 川島希和子, 北田美穂, 吉岡瑞規, 南雲史, 最上綾香, 眞鍋藍, 百瀬倭子, 片野田耕太, 鈴木礼子: 乳がん予防情報普及のための食育活動と認知度調査 食育推進全国大会の学生活動: 第68回日本栄養・食糧学会大会, 2014. 5. 31. 札幌
- ◇村上祐子, 香取大介, 鎌田文子, 箕形崇史, 米原洋子, 飯塚美和子, 鈴木礼子, 今野聡大, 永見宏行: 災害時の「主食」の備蓄食材についての横断的調査: 第2回日本食育学会, 2014. 5. 14. 川崎
- ◇土屋真理子, 佐藤衣梨, 鈴木礼子: 現代の東京都におけるおやつについての認知度調査: 第2回日本食育学会, 2014. 5. 14. 川崎
- ◇佐藤衣梨, 土屋真理子, 鈴木礼子: 現代の東京都における伝統食についての横断的調査: 第2回日本食育学会, 2014. 5. 14. 川崎
- ◇Shimohata T, Negoro S, Hatayama S, Sato Y, Iba H, Aihara M, Uebanso T, Mawatari K, Takahashi A: Campylobacter jejuni infection reduces CFTR mediated Cl⁻ secretion in T-84: 114th American Society for Microbiology, 2014. 5. 17-20. Boston
- ◇根来幸恵, 下畑隆明, 畑山翔, 松本麻里, 佐藤優里, 栗飯原睦美, 上番増喬, 馬渡一諭, 高橋章: Campylobacter jejuni感染はCFTR活性化によるCl⁻分泌を抑制する: 第68回日本栄養・食糧学会大会, 2014. 5. 31-6. 1. 札幌
- ◇畑山翔, 下畑隆明, 根来幸恵, 佐藤優里, 木戸純子, 中橋睦美, 上番増喬, 馬渡一諭, 高橋章: Campylobacter jejuni感染による腸管上皮細胞のイオン輸送に関する検討: 第249回徳島医学会学術集会, 2014. 7. 27. 徳島
- ◇木戸純子, 下畑隆明, 根来幸恵, 畑山翔, 佐藤優里, 中橋睦美, 上番増喬, 馬渡一諭, 高橋章: Campylobacter jejuniによる細胞侵入とCFTRの関連について: 第67回日本細菌学会中国四国支部総会, 2014. 10. 4-5. 徳島
- ◇下畑隆明, 木戸純子, 根来幸恵, 畑山翔, 佐藤優里, 中橋睦美, 上番増喬, 馬渡一諭, 高橋章: CFTRはCampylobacter jejuniの侵入抑制に寄与する: 第7回日本カンピロバクター研究会 総会, 2014. 12. 11-12. 東京
- ◇佐藤優里, 下畑隆明, 根来幸恵, 畑山翔, 木戸純子, 中橋睦美, 上番増喬, 原田永勝, 馬渡一諭, 高橋章: Campylobacter jejuni感染とAutophagyの関連について: 第7回日本カンピロバクター研究会 総会, 2014. 12. 11-12. 東京
- ◇下畑隆明, 木戸純子, 根来幸恵, 畑山翔, 佐藤優里, 中橋睦美, 上番増喬, 馬渡一諭, 高橋章: Campylobacter jejuniの侵入性はCFTRによって制御を受ける: 第88回日本細菌学会, 2015. 3. 26-28. 岐阜
- ◇畑山翔, 下畑隆明, 根来幸恵, 佐藤優里, 木戸純子, 中橋睦美, 上番増喬, 馬渡一諭, 高橋章: Campylobacter jejuniは腸管上皮の側部より効率的に侵入する: 第88回日本細菌学会, 2015. 3. 26-28. 岐阜
- ◇鹿田星, 鬼丸祐二, 海老原伸, 林史和, 細田明美, 金東浩, 佐伯茂: メタボリック症候群モデル動物の脂質代謝関連遺伝子の変異解析, 第68回日本栄養・食糧学会大会, 2014. 5. 30-6. 1. 北海道
- ◇田中牧, 鬼丸祐二, 鑄方綾香, 谷口実由紀, 細田明美, 金東浩, 佐伯茂: Wntシグナルによる間葉系幹細胞の骨芽細胞と脂肪細胞への分化制御, 第68回日本栄養・食糧学会大会, 2014. 5. 30-6. 1. 北海道
- ◇山田理子, 金澤学, 駒ヶ嶺友梨子, 濱洋平, 山賀栄次郎, 鈴木啓之, 天海徳子, 細田明美, 久保田チエコ, 水口俊介: 口腔運動機能と混合能力の関連性, 日本咀嚼学会 第25回学術集会, 2014. 9. 20-21. 静岡
- ◇久保田チエコ, 金澤学, 濱洋平, 駒ヶ嶺友梨子, 山賀栄次郎, 山田理子, 鈴木啓之, 細田明美, 水口俊介: 唾液量が色変わりガムを用いた咀嚼能力評価に与える影響, 日本咀嚼学会 第25回学術集会, 2014. 9. 20-21. 静岡
- ◇谷口実由紀, 田中牧, 鬼丸祐二, 細田明美, 金東浩, 佐伯茂: 間葉系幹細胞から骨芽細胞へのWntシグナルによる分化制御, 第53回日本栄養・食糧学会近畿支部大会, 2014. 10. 25. 京都
- ◇鹿田星, 藤井幸恵, 海老原伸, 細田明美, 福村智恵, 金東浩, 佐伯茂: メタボリック症候群モデル動物の脂質代謝関連遺伝子の変異解析, 第53回日本栄養・食糧学会近畿支部大会, 2014. 10. 25. 京都
- ◇出口美輪子, 植木沙織, 細田明美, 金東浩, 佐伯茂: 時計遺伝子を指標とする男子学生の体内時計アセスメント, 日本生理人類学会 第71回大会, 2014. 11. 1-2. 兵庫
- ◇出口美輪子, 小林里穂, 海老原伸, 金東浩, 細田明美, 小田裕昭, 佐伯茂: ラット初代培養肝細胞の脂質・糖質代謝に対する大豆イソフラボンの影響, 第19回日本フードファクター学会, 2014. 11. 8-9. 鹿児島

- ◇生谷美紗都, 出口美輪子, 海老原伸, 細田明美, 山岸あづみ, 金東浩, 佐伯茂: メタボリック症候群モデル動物のエネルギー代謝関連遺伝子発現に対する寒冷暴露の影響, 日本農芸化学学会2015年度大会, 2015. 3. 26-29. 岡山
- ◇田中牧, 谷口実由紀, 鬼丸祐二, 鑄方綾香, 細田明美, 金東浩, 佐伯茂: 間葉系幹細胞から骨芽細胞への Wnt シグナルによる分化制御, 日本農芸化学学会2015年度大会, 2015. 3. 26-29. 岡山
- ◇阿久澤さゆり, 早川文代, 峰村真央, 風見由香利, 花城 勲: ようかんの物性に寄与する原料豆澱粉の特性と咀嚼活動: 日本食品科学工学会, 2014. 8. 30. 福岡
- ◇三舟隆之: 大和・伊賀の化牛説話の成立: あたらしい古代史の会, 2014. 5. 17. 東京
- ◇三舟隆之: 蟹報恩譚の成立—中巻八縁と十二縁—: あたらしい古代史の会, 2014. 10. 18. 東京
- ◇三舟隆之: 文献から見た官衙と土器—饗宴と給食の観点から—: 第18回古代官衙・集落研究集会, 2014. 12. 13. 奈良
- ◇三舟隆之: 相模・南武蔵の古代寺院: 相模の古代を考える会, 2015. 1. 17. 神奈川
- ◇三舟隆之: 道場法師系説話群の成立—美濃・尾張の交通網—: 国際日本文化センター・シンポジウム「日本古代の地域と交流」, 2015. 2. 7. 京都
- ◇三舟隆之: 「相模国を創る～古代の役所と寺院」: 神奈川県考古学会, 2015. 2. 22. 神奈川
- ◇野方美沙, 藤江瑠麗, 宮田美里, 工藤幸紀, 下田正人, 森本修三: 大規模病院における適温給食の現状報告: 日本給食経営管理学会第10回学術総会, 2014. 11. 29-30. 京都

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇宇山理紗, 藤谷順子, 大越ひろ, 栢下淳, 前田広士, 小城明子, 高橋浩二, 藤島一郎: ところみ液の官能評価による分類—粘度およびLine Spread Test値の範囲設定—. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌 2014; 18: 13-21.
- ◇小城明子: Ⅲ章 摂食訓練(直接訓練) 5項 食品調整. 於: 日本摂食嚥下リハビリテーション学会医療検討委員会編集. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会「訓練法のまとめ(2014版)」. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌 2014; 18: 55-89.
- ◇川上祥子, 柳澤昭浩, 小西敏郎, 岩瀬哲: サバイバーによるピアサポート普及の課題. 癌と化学療法 2014; 41 (1): 31-35.
- ◇石橋生哉, 福島亮治, 酒井啓介, 齊田芳久, 小西敏郎, 鷲沢尚宏, 茂垣雅俊, 宮城委史, 黒田久志, 田中克昭, 佐藤清治: 水溶性ビタミン配合新規抹消静脈栄養輸液製剤AJF102の消化器術後患者を対象とした多施設共同比較臨床試験(第Ⅲ相試験). 新薬と臨床 2014; 63 (7): 1044-1079.
- ◇Sanae Saitoh, Taeko Shimoda, Yukie Hamamoto, Yutaka Nakaya, Shigeru Nakajima: Correlations among obesity-associated gene polymorphisms, body composition, and physical activity in patients with type 2 diabetes mellitus. Indian Journal of Endocrinology and Metabolism 2015; 19: 66-71.
- ◇Kobayashi R, Miyazaki Y, Lee J, Matsumura Y, Suzuki R, Hayashi K: Evaluation of a Short-Form of the Food Frequency Questionnaire for Japanese Working Women. The Kitakanto Medical Journal 2015; 65: 29-38.
- ◇Negoro S, Shimohata T, Hatayama S, Sato Y, Matsumoto M, Iba H, Aihara M, Uebanso T, Hamada Y, Nishikawa Y, Yamasaki S, Mawatari K, Takahashi A. Campylobacter jejuni infection suppressed Cl⁻ secretion induced by CFTR activation in T-84 cells. Journal of Infection and Chemotherapy 2014; 07: 001-007.

3. 著書

- ◇伊藤明, 大館順子, 佐藤容子, 田中明, 山岸博之, 山田哲雄: 解剖生理学実習. 於: 山田哲雄編. 初版. 東京: 第一出版 2014; 52-61, 62-65, 78-83.
- ◇大館順子, 北元憲利, 後藤潔, 杉浦令子, 鈴木和春, 東條仁美, 中尾美美子, 古畑公, 三好恵子, 矢野みどり, 山本和守: 2015管理栄養士国家試験過去問解説集5年分徹底解説(第24回～第28回)解答集. 於: 管理栄養士国家試験対策研究会編. 東京: 中央法規出版 2014; 7-10, 44-70.
- ◇大道公秀: 食品化学分析法の原理と基本操作, 有害溶出物の検査. 於: 桑原祥浩, 上田成子編. 食品・環境の衛生検査. 東京: 朝倉書店 2014; 30-31, 56-59.
- ◇神田裕子, 近藤照敏, 白石安男, 萩本逸朗, 高橋正人, 松尾善美, 山本大誠, 小林敏生, 福渡努, 岡田悦政編「改訂 健康長寿をめざす健康管理学」東京: 株式会社八千代出版 2015.
- ◇北島幸枝: 成人期. 於: 栢下淳, 上西一弘編. 栄養科学イラストレイテッド応用栄養学, 東京: 羊土社 2014, 133-149.
- ◇北島幸枝: 栄養ケア・マネジメント. 於: 辻悦子編. カレント応用栄養学, 東京: 建帛社 2014; 1-13.

- ◇北島幸枝：管理栄養士教育におけるOSCEの導入。臨床栄養。東京：医歯薬出版 2014；792-793.
- ◇北島幸枝：カルニチン，亜鉛。於：鳥居芳行編。ナースにも分かる栄養素と体のカンケイ。大阪：株式会社メディカ出版 2015；46-53.
- ◇北島幸枝 編：透析患者の食生活聞き取りのコツと栄養指導。NutritionCare誌。大阪：株式会社メディカ出版2015；9-59.
- ◇小城明子：第4節 嚥下評価 Q06 検査に用いる食事は誰がどのように準備するの？。於：栢下淳編。Nutrition Care 2014 春季増刊 イチからよくわかる摂食・嚥下障害と嚥下調整食 食べにくい患者への食事アプローチ。大阪：メディカ出版 2014；136-137.
- ◇小城明子：8章6項 循環器疾患の栄養管理。於：嶋津孝，下田妙子編。臨床栄養学 疾病編。第3版。京都：化学同人 2014；151-154.
- ◇小西敏郎：編集。がん化学療法看護—抗がん薬を扱う知識と副作用マネジメント，東京：学研メディカル秀潤社 2014.
- ◇小西敏郎：感染管理。日本クリニカルバス学会編集「クリニカルバス用語解説集」増補改訂版，東京：2014；131-33.
- ◇小西敏郎：手術療法，主な領域の手術療法 A 消化器：看護学入門7「基礎看護Ⅱ」，東京：メジカルフレンド社 2014；241-247，286-293.
- ◇森恵子，円谷由子，逸見眞理子，荒井裕介，鈴木礼子，近藤今子，境田靖子，大和田浩子，土田直美，岩橋明子，小林陽子，三澤朱実：第4章栄養疫学。於：由田克士，押野榮司編。カレント公衆栄養学。初版。東京：(株)建帛社2014；95-121.
- ◇三舟隆之：舒明天皇即位紛争事件の再検討。於：吉村武彦編。『日本古代の国家と王権・社会』。東京：塙書房 2014；61-79.
- ◇松崎政三，福井富穂，田中明，岩川裕美，大澤繁男，奥村万寿美，恩田理恵，片山一男，兼平菜奈，澤谷久枝，田地陽一，田中弥生，田村孝志，塚原丘美，津田とみ，中西靖子，長浜幸子，橋本賢，森本修三，山崎大治：改訂 臨床栄養管理ポケット辞典。改訂版。東京：建帛社 2014；133-140，176-187.

4. 記録、商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、その他

- ◇神田裕子：産経新聞2014年12月8日 健康と美の鍵「エクオール」
- ◇小城明子：特集 「嚥下調整食の新しい分類—スムーズな連携をめざして 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 嚥下調整食学会分類2013」食事について。臨床栄養。東京：医歯薬出版 2014；124；539-543.
- ◇小城明子：TOPICS『『日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013』の概要と活用法』。Nutrition Care。大阪：メディカ出版 2014；7：474-477.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2014；APRIL：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2014；MAY：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2014；JUNE：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2014；JULY：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2014；AUGUST：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2014；SEPTEMBER：55.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2014；OCTOBER：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2014；NOVEMBER：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2014；DECEMBER：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2015；JANUARY：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2015；FEBRUARY，53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ。nico。東京：クインテッセンス出版 2015；MARCH，53.
- ◇小西敏郎：外科医から教育職へ。健康医学 No44：64-65,2014
- ◇小西敏郎：Current Organ Topics-Upper G. I. Cancer。癌と化学療法 41 (9)：1081，2014.
- ◇小西敏郎：学会研究会Front Line 日本環境感染学会。集中 2015年Jan 1：18-9，2015.
- ◇小西敏郎，佐々木常雄，薦巢賢一：(座談会) これからのがん治療。Astellas Square 2015年2-3月号 Vol.11 No1，p12-13 2015年
- ◇小西敏郎，菊地京子，阿部奈緒子，武田知子：30周年記念座談会「あの頃はよかった？今がいい？これからさらによくなる！手術看護」，オペナーシング 30巻1月号 p.6~11 2015年
- ◇鈴木礼子：ロコモティブシンドロームと栄養：食事からのカルシウム摂取の重要性：メディカルサイエンスインターナショナルLISA vol.21 No10. 2014-10

- ◇三舟隆之：「若狭の塩、再考」考。於：『若狭の塩、再考～古代若狭の塩の生産と流通をめぐって～』福井：美浜町教育委員会 2015 112頁

医療情報学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇石田開, 花田英輔, 加納隆, 廣瀬稔: 高速電力線搬送通信 (PLC) の医療現場での安全な利用のための基礎的検討: 平成26年度4回医療電磁環境研究会, 2015. 2. 21. 東京
- ◇花田英輔, 石田開, 廣瀬稔, 加納隆: 高速電力線搬送通信 (PLC) の医療現場での安全な利用に向けた考え方: 平成26年度4回医療電磁環境研究会, 2015. 2. 21. 東京
- ◇細川連, 石田開, 藤原康作, 廣瀬稔: 北里大学新病院稼働前後における医療電磁環境の変化検証: 平成26年度4回医療電磁環境研究会, 2015. 2. 21. 東京
- ◇渡辺大地, 石田開, 藤原康作, 廣瀬稔: 2.4GHz帯の無線通信機器が無線LAN環境に及ぼす影響の調査: 平成26年度4回医療電磁環境研究会, 2015. 2. 21. 東京
- ◇石田開, 遠藤哲夫, 藤岡友美, 藤崎哲史, 吉野涼二, 廣瀬稔: 医療電磁環境の基礎的評価を目的とした新病院開院前における測定: 第43回日本医療福祉設備学会大会, 2014. 11. 13. 東京
- ◇渡辺大地, 石田開, 藤原康作, 廣瀬稔: 携帯ゲーム機のWi-Fi通信が無線LAN機器に及ぼす影響: 第43回日本医療福祉設備学会大会, 2014. 11. 13. 東京
- ◇石田開, 渡辺大地, 藤原康作, 廣瀬稔: Wi-Fi機器が既存の院内無線LAN環境に及ぼす影響の調査: 第34回医療情報学連合大会, 2014. 11. 8. 千葉
- ◇石田開, 遠藤哲夫, 藤岡友美, 藤崎哲史, 吉野涼二, 廣瀬稔: 医療機関の開院前における電波環境測定: 平成26年度第2回医療電磁環境研究会, 2014. 7. 19. 東京
- ◇藤岡友美, 遠藤哲夫, 石田開, 藤崎哲史, 吉野涼二, 廣瀬稔: 病院内における携帯電話電波強度測定: 平成26年度第2回医療電磁環境研究会, 2014. 7. 19. 東京
- ◇石田開, 廣瀬稔, 鶴田陽和: 過去5年間における医療機器の回収に関する研究—回収件数の分析結果から—: 第89回日本医療機器学会大会, 2014. 6. 14. 新潟
- ◇廣瀬稔, 石田開, 松田勉, 外須美夫: 医療機器の添付文書の改訂項目に関する調査: 第89回日本医療機器学会大会, 2014. 6. 14. 新潟
- ◇石田開, 松川智彦, 廣瀬稔: 医療機器の電源の雑音端子電圧に関する検討: 第24回日本臨床工学会, 2014. 5. 11. 仙台
- ◇Kazuya Imaizumi, Yumi Iwakami and Kazuhiko Yamashita: Effect of foot load changes on foot arch evaluation using foot pressure distribution data: 4th Congress of the International Foot and Ankle Biomechanics Community, 2014. 4. 10. Bussan, Korea
- ◇今泉一哉, 岩上優美, 山下和彦: 足圧分布データを用いた足アーチ評価に対する荷重変化の影響: 第53回日本生体医工学会大会, 2014. 6. 26. 仙台
- ◇今泉一哉, 市川典央: Kinectを用いた上肢関節可動域簡易測定システムの開発: 第53回日本生体医工学会大会, 2014. 6. 26. 仙台
- ◇廣島孝香, 今泉一哉: スマートフォンを用いた脱水予防支援アプリケーションの開発: ITヘルスケア学会第8回年次学術大会, 2015. 5. 24. 東京
- ◇向井歩美, 今泉一哉: スマートフォンによる口腔機能評価アプリケーションの開発: ITヘルスケア学会第8回年次学術大会, 2015. 5. 24. 東京
- ◇今泉一哉, 梅原美沙子, 瀬戸僚馬, 津村宏, 前田宏美, 平井愛山: 検査記録を用いた糖尿病ケアにおける医療情報システムの効果の検討: 第16回医療マネジメント学会学術総会, 2014. 6. 13. 岡山
- ◇今泉一哉, 棟方友理: 数唱アプリケーションを用いた吃音者の短期記憶特性に関する基礎的な検討: 日本吃音・流暢性障害学会第二回大会, 2015. 8. 29. さいたま
- ◇Kazuya Imaizumi, Misako Umehara, Ryoma Seto, Hiroshi Tsumura, Hiromi Maeda, Aizan Hirai: Evaluation of effectiveness of hospital information system by use of simple laboratory test record: 生体医工学シンポジウム2014, 2014. 8. 26. 東京
- ◇市川典央, 今泉一哉: Kinectを用いた関節可動域簡易測定システム開発のための基礎検討: 生体医工学シンポジウム: 2014, 2014. 8. 26. 東京

- ◇今泉一哉, 山田由美, 比江島欣慎:看護職員の腰痛と健康関連 QOL の関係:第2回看護理工学会大会, 2014. 10. 4. 大阪
- ◇今泉一哉, 岩上優美:高齢者の足部三次元形状と運動機能:第35回バイオメカニズム学会講演会, 2014. 11. 8. 岡山
- ◇秋元麻樹, 今泉一哉, 小林吉之, 保原浩明, 河内真紀子, 持丸正明:大きめの靴が子どもの歩容に与える影響:第24回 ライフサポート学会 フロンティア講演会, 2015. 3. 6. 東京
- ◇大久保憲:洗浄・消毒・滅菌:大磯フォーラム「感染防止と医療器材を考える会」第20回記念公開セミナー, 2014. 4. 19. 東京都
- ◇大久保憲:医療関連感染対策の動向と医療現場が持つべき視点:日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会 2014年度第一回感染管理セミナー. 2014. 6. 4. 東京都
- ◇大久保憲:中小規模施設に求められる感染制御:菊名記念病院スキルアップセミナー, 2014. 6. 6. 横浜市
- ◇大久保憲:感染制御におけるトピックスー診療報酬の感染防止対策加算を含めてー:第24回石川感染対策フォーラム, 2014. 6. 7. 金沢市
- ◇大久保憲:滅菌技士アンケート集計結果の報告:第89回日本医療機器学会大会, 2014. 6. 14. 新潟市
- ◇大久保憲:病院の環境整備:東京医療保健大学大学院公開講座, 2014. 7. 5. 東京都
- ◇大久保憲:感染制御のトピックスー環境整備, 器材の洗浄・消毒・滅菌を中心にー:第8回南予院内感染対策研究会, 2014. 7. 11. 宇和島市
- ◇大久保憲:感染制御の変遷とトピックス:一般財団法人医療関連サービス振興会 第213回月例セミナー講演会, 2014. 7. 14. 東京都
- ◇大久保憲:感染制御のための洗浄と消毒の実際:日本外科感染症学会特別セミナー, 2014. 7. 19. 福岡市
- ◇大久保憲:感染制御のための洗浄と消毒の実際:日本外科感染症学会特別セミナー, 2014. 8. 2. 札幌市
- ◇大久保憲:感染制御に関するトピックスー環境整備を踏まえてー:第13回東海感染対策セミナー, 2014. 9. 3. 名古屋市
- ◇大久保憲:感染制御の基本:平岩病院院内感染対策講演会, 2014. 9. 4. 名古屋
- ◇大久保憲:感染制御におけるトピックス:ツカザキ病院感染制御研究セミナー, 2014. 9. 6. 姫路市
- ◇大久保憲:感染制御の基本と最近の動向:豊田厚生病院院内講演会, 2014. 9. 8. 豊田市
- ◇大久保憲:病院の環境整備と感染制御:Y'sセミナー 医療関連感染と消毒のセミナー, 2014. 9. 13. 東京都
- ◇大久保憲:感染制御のトピックス:HAICSキャリアディベロップメント講座, 2014. 9. 14. 東京都
- ◇大久保憲:感染対策の最近の話題:熊本県滅菌消毒法講座, 2014. 9. 20. 熊本市
- ◇大久保憲:手術部診療の歩んできた道と将来:熊本大学周術部創立50周年記念会講演, 2014. 9. 20. 熊本市
- ◇大久保憲:手術部診療の歩んできた道と将来:第36回日本手術医学会総会 特別講演, 2014. 9. 27. 札幌市
- ◇大久保憲:洗浄の重要性ースコープの洗浄を含めてー:第16回サクラ精機 明日をめざして・感染防止対策を考える会, 2014. 10. 4. 東京都
- ◇大久保憲:病院の環境整備と感染制御:Y'sセミナー 医療関連感染と消毒のセミナー, 2014. 10. 11. 大阪市
- ◇大久保憲:感染制御のための洗浄と消毒の実際:日本外科感染症学会特別セミナー, 2014. 11. 15. 東京都
- ◇Takashi Okubo: Guideline on Reprocessing Flexible Gastrointestinal Endoscope in Japan 2014. Special Lecture 2: 13th East Asian Conference on Infection Control and Prevention, Dec. 5. 2014. Seou, Korea
- ◇大久保憲:感染防止の基本と新しい考え方:NTT東日本関東病院院内講演会, 2015. 1. 19. 東京都
- ◇大久保憲:感染制御におけるトピックスー環境整備を踏まえてー:第19回栃木インフェクションコントロール研究会, 2015. 1. 29. 宇都宮
- ◇大久保憲:感染制御のための洗浄と消毒の実際:日本外科感染症学会特別セミナー, 2015. 3. 21. 金沢市
- ◇Katsuhisa Kanazawa, Tomoaki Moriya, Tokiitiro Takahashi: Video-based Mirage for Extended Pencil Tracing, 2015 Joint Conference of IFMIA and IWAIT, 2015. 1, Tainan Taiwan
- ◇天野美和子, 小林恵子, 駒崎俊剛, 宮本匠:質的心理学研究・実践における「ま」の探求ー保育・医療・企業・復興の現場からー:日本質的心理学学会第11回大会, 2014. 10. 18. 松山
- ◇駒崎俊剛:看護職における仕事と仕事との間にある休暇にみられる関心と関与のあらわれ方:日本質的心理学学会第11回大会, 2014. 10. 19. 松山
- ◇川原理香, 嶋澤奈津子, 駒崎俊剛:保健医療分野におけるアクションリサーチの研究動向:日本医療マネジメント学会第15回東京支部学術集会, 2015. 2. 28. 東京
- ◇Sugita J, Takahashi T: RYB Color Compositing: 2015 Joint Conference of IWAIT and IFMIA, 2015. 1. 12. Tainan, Taiwan

- ◇ Kodama S, Sugita J, Moriya T, Takahashi T : Fast Generation of Various Painterly Style Images Based on Scalable Poisson Disk Pre-Sampling Technique : 2015 Joint Conference of IWAIT and IFMIA, 2015. 1. 12. Tainan, Taiwan
- ◇ 小玉周平, 杉田純一, 森谷友昭, 高橋時市郎 : Scalable Poisson Disk Pre-Sampling 法による絵画風画像の高速生成 : 画像電子学会第271回研究会, 2014. 8. 25. 岩手
- ◇ 瀬戸僚馬 : 医師事務作業補助者の継続的教育支援 : 第16回日本医療マネジメント学会学術総会フリートークセッション2, 2014. 6. 13. 岡山コンベンションセンター
- ◇ 瀬戸僚馬 : 医師事務作業補助者のスキルと影響要因の可視化 : 第16回日本医療マネジメント学会学術総会, 2014. 6. 13. 岡山コンベンションセンター
- ◇ 瀬戸僚馬 : 多職種間での病棟業務を可視化する次世代情報基盤 : 第53回日本生体医工学会大会, 2014. 6. 26. 仙台国際センター
- ◇ 瀬戸僚馬, 西大明美, 若林進 : 長期入院患者の在宅復帰支援に向けた基礎データの分析 : 第40回日本診療情報管理学会学術大会, 2014. 9. 11. 盛岡市民文化ホール
- ◇ 石川澄, 稲田紘, 入江真行, 奥村通子, 岸真司, 酒井順哉, 田中一史, 原臣司, 花田英輔, 三原直樹, 長原三輝雄, 岡田康, 瀬戸僚馬, 八幡勝也 : 病院情報システムの利用者心得の編纂とその普及のシナリオ : 第52回 日本医療・病院管理学会学術総会, 2014. 9. 13. TOC有明コンベンションホール
- ◇ SETO Ryoma : Patient-Centered Health Information on Quality of Inpatient Care : Trend Analysis of Newspapers and Blogs. 7th World Congress on Social Media, Mobile Apps, Internet / Web 2.0, 2014. 11. 9. Malaga, Spain
- ◇ 瀬戸僚馬 : 病棟ケアの最適化を図る看護支援システムの今後 : 第34回医療情報学連合大会, 2014. 11. 6. 幕張メッセ
- ◇ 岸真司, 石川澄, 稲田紘, 入江真行, 岡田康, 奥村通子, 酒井順哉, 瀬戸僚馬, 田中一史, 長原三輝雄, 花田英輔, 原臣司, 三原直樹, 八幡勝也, 山本和子, 内藤道夫 : 病院情報システムの利用者心得を普及させるためのシナリオ : 第34回医療情報学連合大会, 2014. 11. 8. 幕張メッセ
- ◇ 西大明美, 瀬戸僚馬 : 「特定内科診療対象疾患」患者の技術評価 人工呼吸器を要する疾患の分析を通じて : 第40回日本診療情報管理学会学術大会, 2014. 9. 12. 盛岡市民文化ホール
- ◇ 長谷川達人, 越野亮 : モチベーション維持に特化した英単語学習支援アプリケーション : IEEE SMC Hiroshima Chapter Young Researchers' Workshop (ソフトウェアコンテスト), 2014. 7. 19. 広島
- ◇ 長谷川達人, 葭田護, 越野亮 : TIMER LOCK : 子供のスマホ依存を抑制する画面ロックアプリケーション : IEEE SMC Hiroshima Chapter Young Researchers' Workshop (ソフトウェアコンテスト), 2014. 7. 19. 広島
- ◇ K. Yamamoto, T. Hasegawa, H. Kimura : User's Free Time Estimation When Using Smartphone, The 15th Asia Pacific Industrial Engineering and Management Systems Conference (APIEMS 2014), 2014. 10. 14. Jeju, Korea
- ◇ 長谷川達人, 越野亮, 木村春彦 : スマートフォンの音量設定に関する利用者の操作ログ分析 : 情報処理学会第74回モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究発表会, 2015. 3. 2. 東京
- ◇ 深澤弘美, 櫻井尚子, 和泉志津恵 : 「大学入試センター試験と海外の出題傾向」 : 第11回統計教育の方法論ワークショップ (JCOTS15), 2015. 3. 6. 東京
- ◇ 櫻井尚子, 和泉志津恵, 深澤弘美 : 「MOOC での certification 問題について」 : 第11回統計教育の方法論ワークショップ (JCOTS15), 2015. 3. 6. 東京
- ◇ Anzai E, Nakajima K, Iwakami Y, Sato M, Ino S, Yamashita K, Ohta Y : Relationship between Foot Arch Structure and Postural Stability -Measurements in over 100 Older People for Health Monitoring, IEEE EMBS International Conference on Biomedical and Health Informatics, 2014. 6. 2. Valencia
- ◇ 山下和彦 : 地域高齢者におけるノルディックウォークの健康増進効果 : 日本ノルディックウォーク学会, 2014. 8. 23. 東京 (招待講演)
- ◇ 山下和彦 : ヒトが得意なこと. システムが得意なこと. ヒトとシステムの協働作業による患者安全の向上 : 看護理工学会, 2014. 10. 10. 大阪 (招待講演)
- ◇ Yamashita K, Anzai E, Yamada K, Ohno Y, Ohta Y : Evaluation of lower extremity function for prevention of foot deformities on healthy children : LE2014, 2014. 9. 19. 金沢市
- ◇ Anzai E, Nakajima K, Yamashita K, Matsunaga Y, Sato M, Onishi T, Ohta Y : Evaluation of Foot Structure and Gait Feature of Knee-Osteoarthritis by the Shoe Type Stabilometer, LE2014, 2014. 9. 19. 金沢市

- ◇山下和彦, 楠田佳緒, 田中聖人, 徳田洋子, 森田公子, 田中慎一, 大久保憲: 体内遺残事例防止を目指したガーゼカウントシステムの開発: 日本手術医学会, 2014. 9. 26. 札幌市
- ◇山下和彦, 楠田佳緒, 中尾美加, 甲斐康太: 小型RFIDタグ付き手術器械を用いた手術管理システムの有用性評価の検討: 日本手術医学会, 2014. 9. 26. 札幌市
- ◇楠田佳緒, 田中聖人, 森田公子, 江場大二, 山下和彦, 大久保憲: 中央材料部におけるRFIDタグ付き手術器械の管理手法の評価: 日本手術医学会, 2014. 9. 26. 札幌市
- ◇楠田佳緒, 山下和彦, 太田裕治: 患者安全のためのガーゼの枚数確認システムの開発: 看護理工学会, 2014. 10. 10. 大阪
- ◇中嶋香奈子, 安在絵美, 岩上優美, 井野秀一, 山下和彦, 太田裕治: フットケアによる高齢者の身体機能向上の効果, 看護理工学会, 2014. 10. 10. 大阪

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇Ishida K, Hirose M, Fujiwara K, Tsuruta H, Ikeda N: Analysis of Medical Equipment Management in Relation to the Mandatory Medical Equipment Safety Manager (MESM) in Japan. *Journal of Healthcare Engineering* 2014; 5: 329-346.
- ◇石田開, 廣瀬稔, 鶴田陽和: 日本国内における5年間の医療機器の回収動向の分析研究. *医療機器学* 2014; 84: 387-395.
- ◇大久保憲: 医療器材の洗浄・滅菌と環境整備の要点. *日本臨床微生物学会誌* 2014; 24 (1): 1-8.
- ◇大久保憲: 感染予防策. 於: 小林寛伊総監修, 大久保憲, 林純, 松本哲哉監修. *感染制御標準ガイド*. 東京: じほう 2014; 134-143.
- ◇大久保憲: 病理部門における医療従事者の安全と職業感染予防. *化学療法の領域* 2014; 30 (7): 81-87.
- ◇四宮聡, 大久保憲: 環境消毒薬がアデノシン三リン酸測定法に与える影響について. *J Healthcare associated Infection* 2014; 7 (1): 17-23.
- ◇大久保憲: 院内環境の清浄化—感染制御の視点から—. 特集 病院建築・設備設計のエビデンス. *病院設備* 2014; 56 (5): 13-17.
- ◇大久保憲: 消化器内視鏡の感染制御に関するマルチソサエティ実践ガイド (改訂版). *CARLISLE* 2014; 19 (3): 1-3.
- ◇大久保憲: 医療関連感染と感染制御の基本. 滅菌法の種類と用途. *臨床と微生物* 2014; 41増刊号: 585-591.
- ◇大久保憲: 周術期管理・総論 手洗い・滅菌. *ERAS時代の周術期管理マニュアル*. *臨床外科* 2014; 69 (11増刊号): 33-36.
- ◇大久保憲: 日本の感染制御学関連学会のこれまでの経緯. *感染と消毒* 2014; 21 (2): 81-88.
- ◇大久保憲: 単回使用医療機器のリユースに関する通知. *INFECTION CONTROL* 2014; 23: 1172-1176.
- ◇大久保憲: 滅菌にまつわる話題について. *グローバルレビュー感染防止* 2014; 9 (2): 2-5.
- ◇大久保憲: 周術期感染対策の標準化に向けて. *化学療法の領域* 2015; 31 (2): 22-24.
- ◇大久保憲: 手術部診療の歩んできた道と将来. *手術医学* 2-15; 36 (1): 5-11.
- ◇刑部敦, 大久保憲: わが国におけるクロルヘキシジングルコン酸塩によるアナフィラキシーの発生についての文献的考察. *環境感染誌* 2015; 30 (2): 127-134.
- ◇真下綾子, 駒崎俊剛, 鳥村祥子, 山元友子, 村岡修子: 急性期病院における人員配置システム構築のための概念モデル—DPCコードと看護必要度の紐付—. *日本医療マネジメント学会雑誌* 2015; 15: 256-260.
- ◇SETO Ryoma, INOUE Toshitaka, TSUMURA Hiroshi: Clinical documentation improvement for outpatients by implementing electronic medical records. *Stud Health Technol Inform.* 2014; 201: 102-7.
- ◇瀬戸僚馬: 医師事務作業補助者の医療安全に対する責任範囲. *医療秘書教育全協誌* 2014; 14 (1): 22-32.
- ◇長谷川達人, 中村宗広, 南保英孝, 木村春彦: 疑似体験を通じた教育現場のための新たな理科実験支援設備の提案. *日本設備管理学会論文誌* 2014; 26 (3): 84-92.
- ◇梶原祐輔, 上野将義, 長谷川達人, 中村宗広, 木村春彦: 空気の汚れ具合を利用した見守りシステムにおける視認情報推薦システム. *電気学会論文誌* 2015; 135 (1): 23-31.
- ◇I. Hasegawa, M. Koshino, H. Kimura: An experimental result of estimating an application volume by machine learning techniques. *Springer Plus: Innovative Cloud Application in Computer Intelligence* 2015; 4 (39): 1-10.
- ◇I. Hasegawa, M. Koshino, H. Ban: An English vocabulary learning support system for the learner's sustainable motivation. *Springer Plus: Innovative Cloud Application in Computer Intelligence* 2015; 4 (99): 1-9.
- ◇Yoshinori Fujii, Hiromi Fukasawa, Akinobu Takeuchi, Michiko Watanabe: 「A Certification System For Statistics Knowledge and Skills by Japanese Statistical Society」, *ICOTS9 (2014) Invited Paper*.

- ◇ Nakajima K, Anzai E, Iwakami Y, Ino S, Yamashita K, Ohta Y : Measuring gait pattern in elderly individuals by using a plantar pressure measurement device. *Technology and Healthcare* 2014 ; 22 : 6 : 805-815.
- ◇ 山下和彦 : 転倒リスクアセスメントツール「定量的身体機能計測装置」及び転倒リスクアセスメントの標準化の必要性. *バイオメカニズム学会誌* 2014 ; 38 (4) : 245-251.

3. 著書

- ◇ 大久保憲 : 新型インフルエンザ等の院内感染対策について. 於: 岡部信彦 監修, 田辺正樹, 大曲貴夫 編集. *医療機関における新型インフルエンザ等対策 ミニマム・エッセンシャルズ*. 東京: 南山堂 2014 : 145-152.
- ◇ 深澤弘美 : 「統計検定を受験しよう4級 資料の活用」. *統計ガイダンス (数学セミナー増刊 日本統計学会・数学セミナー編集部編)* 2014 ; 54-58.
- ◇ 山下和彦, 大西忠輔 : 転倒予防「健康長寿」は転ばないこと. 東京: 土屋書店 2014 ; 1-155.

4. 記録、商業誌、報告書 (科学研究費等助成事業に関するもの)、その他

- ◇ Kazuya Imaizumi, Yumi Iwakami and Kazuhiko Yamashita : Effect of foot load changes on foot arch evaluation using foot pressure distribution data. *Journal of Foot and Ankle Research* 2014, 7 (Suppl 1) : A114.
- ◇ 大久保憲, 菅原えりさ, 吉田理香 : Japanese Nosocomial Infection Surveillance (JANIS) の評価と提案, 感染制御システムのさらなる向上を目指す研究/特に中小医療施設を対象として. 平成25年度厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業 総括研究報告書研究代表者 小林寛伊. 2014年5月. P108-P114.
- ◇ 大久保憲 : 感染症法における対象疾患別消毒法 (一類~四類感染症, 臨床上重要な感染症). 於 小林寛伊編集委員長, 辻明良, 大久保憲: 森屋恭爾 編集. *実践的消毒マニュアル*. 東京: リスタークラブ 2014 : P46-P57.
- ◇ 大久保憲 : 私と手術部の関わりー不織布を通してー. *手術医学* 2014 ; 35 (3) : 241-245.
- ◇ 大久保憲 : 医療機関における院内感染対策について. 特集ICT必携! 感染対策関連法規べんり帳2015 INFECTION CONTROL 2015 ; 24 (2) : 45-50.
- ◇ 大久保憲 : 感染対策に必要なガイドライン これだけは! 「新版 消毒と滅菌のガイドライン」. 大久保憲 編集. *INFECTION CONTROL* 2015年: 臨時増刊 : 68-79.
- ◇ 大久保憲 : プリオン対策 手術器具を介するプリオン病 (クロイツフェルト・ヤコブ病を含む) の二次感染予防について. 於: 国公立大学附属病院感染対策協議会 編. *病院感染対策ガイドライン*. 改訂第2版. 東京都: じほう 2015 : 90-94.
- ◇ 大久保憲 : 動画収録. 感染管理. *ナーシング・スキル日本版*. *ナーシング・スキル日本版ウェブサイト*. 2014. 6. 9. 東京都
- ◇ 大久保憲 : ノロウイルス胃腸炎. *NHK情報まるごと番組*. 2014. 12. 2. 東京都
- ◇ 駒崎俊剛 : 電子書籍を用いた反転授業を行い予習・復習の実質化に資する取り組み, 平成26年度学長裁量経費報告書 2015.
- ◇ 瀬戸僚馬 : 電子カルテの代行入力 患者安全と情報セキュリティのための法的要件. *医事業務* 2014 ; 21 (456) : 52-57.
- ◇ 瀬戸僚馬 : 電子化時代の看護記録 紙とは何が違うのか, 看護さろくと看護過程 2014 ; 24 (5) : 17-20.
- ◇ 山下和彦 : フットケア. *gooヘルスケア (オンライン)* 2014年12月まで10回連載
- ◇ 山下和彦 : 小学生を対象としたスポーツ障害予防のための身体機能評価の実践的研究, 上月財団研究助成報告書 2014

大学院医療保健学研究科

1. 学会、研究会、講演

- ◇高橋静子, 森山仁美, 夏目隆史, 中尾教伸, 比江島欣愼: 経口薬の誤薬に影響を与える要因に関する疫学的研究. 第16回日本医療マネジメント学会学術総会, 2014. 6. 岡山
- ◇三谷嘉章, 大久保憲, 中尾教伸, 比江島欣愼: 「外来予約率」を指標とした外来診療の適正化に関する内部・外部環境の要因分析. 第16回日本医療マネジメント学会学術総会, 2014. 6. 岡山
- ◇谷野祐子, 岩崎和代, 比江島欣愼: 助産師の自律性と医療安全意識に関する基礎的調査. 第16回日本医療マネジメント学会学術総会, 2014. 6. 岡山
- ◇比江島欣愼: 施策評価に必要な疫学・統計学の基本知識. 第8回立花セミナー, 2014. 7. 宮崎
- ◇中尾教伸, 比江島欣愼: iPadを利用したJHEQデータ収集システム. 第41回日本股関節学会学術集会, 2014. 10. 東京
- ◇田中暢一, 比江島欣愼: 人工股関節全置換術におけるJHEQを用いた退院後の郵送調査問題点と今後の課題. 第41回日本股関節学会学術集会, 2014. 10. 東京
- ◇平松智裕, 杉山肇, 戸野塚久紘, 羽山哲生, 丸毛啓史, 比江島欣愼: 日本整形外科学会股関節疾患評価質問票 (JHEQ) による股関節鏡手術の評価. 第41回日本股関節学会学術集会, 2014. 10. 東京
- ◇野中康一, 伴慎一, 比江島欣愼, 成田礼, 清水道生, 合川公康, 大圃研, 松橋信行, 新井晋, 喜多宏人: 胃 Gastrointestinal stromal tumorの内視鏡所見の検討. 第11回日本消化管学会総会学術集会, 2015. 2. 東京
- ◇Okugiri, M.: Preferred argument structure and the English relative constructions by Japanese learners in spoken language: Applied Linguistics Association of Australia World Congress 2014, 14 Aug. 2014. Brisbane
- ◇奥切恵, 伊集院郁子, 小森和子: 日本人英語学習者による意見文の論理展開 —言語形式とその機能に着目して—: 日本語用論学会第17回年次大会, 2014. 11. 30. 京都

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇Nonaka K., Ohata K., Matsuhashi N., Shimizu M., Arai S., Hiejima Y. and Kita H.: Is narrow-band imaging useful for histological evaluation of gastric mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma after treatment? Digestive Endoscopy 2014; Vol.26, 358-364.
- ◇Nonaka K., Ban S., Hiejima Y., Narita R., Shimizu M., Aikawa M., Ohata K., Matsuhashi N., Arai S. and Kita H.: Status of the Gastric Mucosa with Endoscopically Diagnosed Gastrointestinal Stromal Tumor. Diagnostic and Therapeutic Endoscopy [Internet], July 2, 2014.
- ◇兼氏歩, 市堰徹, 福井清数, 高橋詠二, 松本忠美, 比江島欣愼: 寛骨臼回転骨切り術後患者における評価—JOAスコアとJHEQの比較および満足度調査—. Hip Joint 2014, 40: 41-43.
- ◇平松智裕, 杉山肇, 戸野塚久紘, 比江島欣愼, 羽山哲生, 齊藤充, 丸毛啓史: JHEQによる人工股関節全置換術, 股関節鏡手術の評価. Hip Joint 2014, 40: 330-333.
- ◇Okugiri, M. Information status and English relative constructions: A corpus-based study of Japanese learners in spoken language. Yearbook of the German Cognitive Linguistics Association 2014; Vol. 2: 21-37.
- ◇奥切恵, 伊集院郁子, 小森和子: 日本人英語学習者による意見文の論理展開 —言語形式とその機能に着目して—. 第17回『大会発表論文集』. 2015 (印刷中); 第10号
- ◇Okugiri, M. Information status of English relative constructions by Japanese speakers: A comparison between spoken and written language. 日本認知言語学会『日本認知言語学会論文集』2014; 第14巻: 225-236.

3. 著書

- ◇比江島欣愼: 「医療統計学入門—エビデンスを正しく見分けるための考え方—」. 東京: オーム社 2014.
- ◇Okugiri, M. The acquisition of the discursual properties of English relative constructions by Japanese learners. Tokyo: Kazama Shob. 2014.

4. 記録、商業誌、報告書 (科学研究費等助成事業に関するもの)、その他

- ◇奥切恵: 平成25年度科学研究費助成事業実施状況報告書, 日本人英語学習者の論文の執筆支援のための基礎研究, 2014. 5.